

武蔵野市障害者福祉についての実態調査票について

1 調査目的

障害のある方が日常生活を送る上で必要となるサービス等を把握分析し、令和 8（2026）年度に策定する「武蔵野市障害者計画・第 8 期障害福祉計画・第 4 期障害児福祉計画」の基礎資料とする。

2 調査設計

（1）調査対象者 3,000 名

身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳の各手帳所持者と自立支援医療（精神通院）受給者及び医療費助成（難病、肝炎、小児慢性）受給者、児童発達支援・保育所等訪問支援・放課後等デイサービス利用者の中から無作為抽出

区分	発送予定数	(参考) 前回発送数	(参考) 前回回収数	(参考) 前回回収率
身体障害	1,334	1,396	902	64.6%
知的障害	354	445	294	66.1%
精神障害	528	588	320	54.4%
難病・特定疾患	462	420	279	66.4%
児童※	322	151	83	55.0%
合計	3,000	3,000	1,878	62.6%

※児童については、他の区分と重複した対象者を含む。

（2）調査期間

令和 7 年 12 月 2 日（火）～12 月 23 日（火）

（3）調査方法 配布：郵送による 回収：郵送もしくはWEB 回答

3 主な修正・変更点

- ・調査票を①児童（0 歳から 18 歳）と②それ以外（18 歳以上）に分けて作成
- ・住まいに関する意向についての調査項目を追加
- ・児童に関しては、サービスの利用に関する設問を追加
- ・その他、所要の調整を実施。

4 今後のスケジュールについて

- ・12 月 2 日 … 調査票の発送（12 月 23 日回収〆切）
- ・12 月から 2 月 … 回収・集計分析
- ・3 月末 … 報告書完成